

平成 25 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 シーシーエス株式会社  
代表者名 代表執行役社長 各務 嘉郎  
(東証 J A S D A Q ・ コード 6 6 6 9)  
問合せ先 経営戦略部長 梶原 慶枝  
(TEL 075-415-8280)

**繰延税金資産及び法人税等調整額の計上ならびに個別通期業績における特別利益の計上  
及び平成 25 年 7 月期個別通期の実績と前年同期実績との差異に関するお知らせ**

当社は、平成 25 年 7 月期（平成 24 年 8 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日）の通期連結業績において、繰延税金資産及び法人税等調整額を計上しましたので、お知らせいたします。また、個別通期業績において、特別利益を計上した結果、前年同期実績値との差異が発生いたしましたので、併せて、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績における繰延税金資産および法人税等調整額の計上について

当社は、当期の業績と今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、将来にわたり課税所得の発生が見込まれることから、平成 25 年 7 月期個別および連結業績において、繰延税金資産 149 百万円、法人税等調整額△149 百万円を計上することとなりました。

2. 通期個別業績における特別利益の内容

当社は、平成 25 年 7 月 19 日に「子会社の破産手続開始の申立ておよび債権の回収不能に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、当社子会社である株式会社フェアリープラントテクノロジー（以下、F P T）の破産手続開始の申立てを行いました。その後、平成 25 年 7 月 29 日に F P T の破産手続開始決定を受け、当社は F P T 清算に係る費用として平成 24 年 7 月期に計上していた関係会社整理損失引当金の再見積りを実施した結果、引当過剰分につきまして、平成 25 年 7 月期個別業績において関係会社整理損失引当金戻入益 194 百万円を特別利益として計上いたしました。

3. 平成 25 年 7 月期個別通期実績値と前年同期実績値との差異について

（平成 24 年 8 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前年同期実績 (A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
(平成 24 年 7 月期)	4,746	366	311	△875	△33,965.21
当期実績 (B)	4,272	280	289	625	24,256.38
増減額 (B-A)	△474	△85	△22	1,501	—
増減率	△10.0%	△23.3%	△7.1%	—	—

（差異の理由）

当社の主たる事業分野である工業用照明分野におきまして、国内の設備投資抑制や中国における競争激化の影響から、特に電子部品・半導体製造装置向けの売上高が減少いたしました。

一方で、前期には F P T 解散に伴う特別損失を計上したため 875 百万円の当期純損失となっておりますが、当期におきましては経常利益 289 百万円に加え、上記 1 および 2 に記載した特別利益の計上および繰延税金資産の計上により当期純利益は 625 百万円となり、黒字化する結果となりました。

以 上